

「恐れるな」 —先週の講壇より—

「すると、ある夜、幻のうちに主がパウロに言われた、「恐れるな。語りつづけよ、黙っているな。あなたには、わたしがついてる。」使徒18:9~10【口語訳】

来年はパリでオリンピックが開催されますが、その次の2028年はロサンゼルスが決定しています。ロサンゼルスでの開催は32年ぶりで、前は1984年でした。その時に女子マラソンが初めて競技となり、地元アメリカのジョン・ベノイド選手が金メダルを獲得しました。そんな中、多くの人の心に強烈に残っているのがスイスのガブリエラ・アンデルセン選手です。長い道のりを経てスタジアムに入ってきた彼女は、脱水症状でフラフラです。医療関係者などが助けようとしてますが、彼女はその手を振り切るようにして、ゴールを目指すという意思を示します。もし誰かが彼女に触ってしまうと失格になってしまうからです。そして見事に彼女はゴールインし、感動の拍手がスタジアム中に鳴り響きました。

人生はマラソンとよく言われますが、違いは、孤独な闘いではないということ。パウロを励まし、共にいてくださった主は、私と共にいてくださる。そして具体的な助けもいただきながら、この人生というマラソンを走り抜くことが出来るのです。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、天にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2023年9月3日

オレンジ郡 キリスト教会

礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】

「私はこの岩の上に私の教会を建てよう。陰府の門もこれに打ち勝つことはない。私はあなたに天の国の鍵を授ける。」

マタイ16:18, 19

☆ 集会案内 ☆

日曜礼拝 : 09:30-10:20

礼拝は短縮して持たれています。

礼拝後のバイブルスタディ、平日のクラスなどは、現在休止しています。

